葦 (yoshi)

市川市立第七中学校　学校だより
No.３　　令和８年６月８日
学校教育目標
「豊かな心を培い、たくましく生き抜く力を育てる」
～　多様性を認め自他を大切にする　～

七中魂レボリューション　～革命の時間だ～

５月３０日（土）に体育祭を実施しました。晴天の中、熱中症にも気を付けての実施となりました。今年度もＰＴＡやおやじの会など多くの方々に支えられ、開催することができました。早朝から、グラウンドの整備等、準備・協力をしてくださり感謝いたします。

生徒たちは３年６組の生徒が考案した**七中魂レボリューション～革命の時間だ～**のスローガンのもと、競技に、係活動に、応援に、全力で取り組んだ１日となりました。中学校の体育祭は生徒たちが主体的に活動する場面を大勢の前で表現する場です。それは１つ１つの競技に参加する選手はもちろん、その競技を支え運営する委員会・係活動も同様です。

また、今年度も２・３年生全員で体育の授業の中で練習していたダンスを披露する機会もあり、体育祭を通して、学年・クラス・仲間との「絆」がより強まり、生徒一人ひとりの胸には大きな変革が生まれ今後の中学校生活に生かしてくれることと思います。

朝のおやじの会の準備

体育委員会集合

スタートダッシュ

ビーチフラッグ

順位発表準備

学級対抗リレー

令和８年度教育実習生（本校令和元年度卒業生）

５月２５日（月）から前期４名の教育実習生が来ています。今年度も前期５月、後期１０月の２回に分けて合計８名の七中の卒業生が本校で教育実習を行います。

今年度の実習生が中学校を卒業したのは、令和元年度で、私は本校の教頭でした。当時はコロナ感染のため３月から一斉休校となり、卒業式の１日は何とか実施できたことを覚えています。

中学校現場の多忙化はここ数年で徐々に改善されつつあります。今後はさらなる改善も期待できます。また、今年度の千葉県の教員採用試験の倍率は昨年度よりやや上昇したとの情報も聞こえますが、学校現場での教員不足はさらに厳しくなっています。教育実習生には母校での３週間の実習で教員になる意志を固めてもらえればと思います。

教育実習生は、大学で強い目的意識をもって授業に臨み、教員免許取得のため一般の大学生より多くの単位を取得し、苦労して教育実習にまでこぎつけてきたことと思います。

生徒ともに学び自分自身を高め、未来の七中での教師を目指し頑張ってもらいたいです。

七中ブロック合同引き渡し訓練

６月５日㈮七中ブロック（七中、新浜小、行徳小）で合同引き渡し訓練を実施いたしました。今年度からは幼稚園がなくなりましたが、中学校⇒小学校順で上の学年から順に引き取る体制は変わらず、緊急時生徒引き渡しカードで確認後引き渡しとなります。数年前から七中ブロックとして一緒に実施しているものの１つで、七中生にとっては小学生時から訓練で慣れてきたようです。近い将来に必ず起こると予想されている大規模地震等に対して、災害対応マニュアルの機能を確認し、今回の訓練を通じて、自助・共助の防災意識を高め、緊急時等でも中学生として訓練の成果を生かし考えて行動できる生徒に育ってもらいたいです。

文責　校長

※学校ホームページにはタイムリーな学校の様子等がアップされています。
緊急時の連絡をお伝えすることもあります。ＨＰの登録をお願いします。　⇒